

ふやさないのも 愛♡

不妊去勢手術を受けさせましょう！

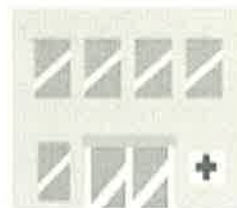
不妊去勢手術をかわいそうと思う人は多いですが、しないこともかわいそうなことなのです。

不妊去勢手術を行えば、発情のたびにくる心身の

大きなストレスを回避でき、穏やかな性格になります。動物は子孫を残そうとする本能があり、自分で繁殖をコントロールすることはできません。

動物愛護センターに収容される犬・猫の約50%は、子犬・子猫です。繁殖をのぞまないのであれば、オスもメスも不妊手術を受けさせてください。

彼らのしあわせのために実行できるのは、飼い主のあなただけです。



○ 犬の繁殖について

メス犬は、6～9ヶ月で子犬を産めるようになります。年2回発情し、1回の出産で5～10頭の子犬を産みます。



○ 猫の繁殖について

メス猫は、生後4～12ヶ月くらいで子猫を生めるようになります。初春から晩秋にかけ発情・妊娠・出産を2～4回繰り返します。交尾の刺激で排卵するので、交尾すればほぼ100%妊娠し、1回の出産で4～8匹の子猫を産みます。



不妊手術の主な利点

- 1 発情期の心身のストレスが軽くなる。
- 2 のぞまない妊娠がなくなる。
- 3 生殖器関連の病気のリスクが低くなる。
- 4 発情期特有の困った行動がなくなる。(鳴き声、マーキング、ケンカなど)
- 5 様々なリスクが軽減することにより、寿命が延びる。



広島県動物愛護センター

〒729-0413 三原市本郷町南方8915-2

TEL : 0848-86-6511 FAX : 0848-86-3720